

学 術 講 演 会

日 時 平成29年10月20日(金) 17:45～19:00
会 場 JCHO徳山中央病院 本館11階 大会議室
対 象 県内指導医、研修医を始めとした医療従事者
講 師 京都府立医科大学附属病院
集中治療部 部長 教授(病院)

橋 本 悟 先生

演 題 「診療ガイドラインの作成手順と使い方」
－ARDSガイドラインとGRADEシステム－

ガイドラインは多く発表されていますが、その作成手順に関しての優劣や信頼性には不透明な部分があります。

橋本教授は、日本呼吸療法医学会と日本集中治療医学会の「ARDS診療ガイドライン2016 Part 2」の作成委員会の委員長を務められました。このガイドラインは臨床課題の推奨を提示する方法としてシステムティックレビューと診療ガイドライン作成の国際標準様式であるGRADEsystemにより作成されています。このような厳格な方式でのガイドラインは日本で初めてのものです。ガイドライン通りに医療をやればよい、ガイドラインがすべてであるといった誤った風潮もあります。日本版敗血症ガイドライン作成委員長の名古屋保健衛生大学の西田教授は、ガイドラインは医師を3流から2流にするが、1流を2流にする危険性があり、その使い方には注意が必要であると述べられています。

橋本教授には、ガイドライン作成の過程と問題点、その使い方について正しい知識をご講演いただきます。多くの方々の参加をお願いします。

主催 JCHO徳山中央病院

事前申込不要・参加無料

問合せ先 JCHO徳山中央病院 総務企画課

TEL 0834-28-4411

Mail:main@tokuyama.jcho.go.jp